

(9) KATAKANA DIGRAPH KOTO

7

This is a digraph of KATAKANA KO followed vertically by KATAKANA TO. It is actually used in several used law texts.

専ら特許・造化・因循・旧弊・隠昧・失敗・窮理・演説（物語）などは、明治前半を色どる流行語だったようである。『新聞新報』に（秘密）の（○京都紙新聞）にもつぎのように見える。

此頃鴨東ノ芸妓少女ニ至ルマデ専ラ漢語ヲシテ（ト）好ミ、露南ニ於テ火鉢方因循シテキルナド何ノワキマヘモナクタイヒ合ズ（ト）ナレリ。又ハ客ニ逢フア此間ノ金策ノ事件ニ付建白ノ御返答ナキハ如何ガナド

実ニ聞ニ堪ヘザ（ト）也。（中略）雖ニ天誅ヲ加ヘ、雖ニ罰置サセテ晩節ノ屈辱セン、聞中ノ事件ハ我方關係セザル所ナリナド（ト）少シニ嘲ラル、面白キ時勢トナレリト云々

まったくつてすさまじい漢語の乱用・氾濫である。しかし同じ『新聞新報』に出て、いるように「日本帝國ノ布令」などは「民間ニ説クモノ甚少ク、説テ其意ヲ解セザル者十人ニ八九人ナリト云」とみえるのも異であったと思われ。ここに漢字・漢語を中心とする国語教育も考えられてくるわけである。

(10) HIRAGANA DIGRAPH YORI

6

This is a digraph of HIRAGANA YO followed vertically by HIRAGANA RI. It is used in newspapers.

●明和八年―越後国魚沼郡幸嶋村

⑦ 扱申熟談済口證文之事

扱申熟談済口證文之事

一幸嶋村之内宮ノ下地者今之三郎右衛門先祖
三郎右衛門ト申者老人之支配仕候分地ニ御
座候内今之清右衛門先祖市右衛門ニ右分地
三分一王け與家持ニ仕申候其残武之内老
つハ今之市郎右衛門先祖長九郎ニ王け與家
持ニ仕申候右宮下地ハ三割仕可申候地ニ
御座候事

一右地所之内名所雪坪ト川原ト小松沢出戸此
三ヶ所今度清右衛門何角と六ヶ敷義申立出
入ニ及申候所大伏村清助立會双方ヘ異見ヲ
加ヘ得心為致候取之事

一字雪坪之畑壹野共三割此度相極申候

一川原ハ長立尻派（下）ハ三郎右衛門方（上）王け
實申候市郎右衛門分派（下）ハ清右衛門分
一字小松沢出戸畑ハ道（下）ハ清右衛門支配道
（上）ハ市郎右衛門支配此畑ハ入込地ニ御座
候

右之通り拙者取扱双方得心仕候上ハ自今以後
出入ケ間敷無御座候

一字風原弥助持林之内杉木種置申候所当三月
清右衛門伐り申候儀ハ全心意違ニ御座候と

◇シズー繁殖直売にて格安
3万6千クチン代別 鈴木
◇パピヨン仔犬
愛犬家に格安譲ります 浜田
◇パピヨン子犬親チャンピ